

2026年7月1日

第20回全日本高校模擬国連大会 開催要項

一般社団法人グローバル・クラスルーム日本協会
(公印省略)

1. 第20回全日本高校模擬国連大会・予選会

◆大会概要

主催 一般社団法人グローバル・クラスルーム日本協会

日程 2026年9月12日(土)

2026年9月13日(日)

2026年9月20日(日)

2026年9月21日(月・祝) (うちいずれか1日)

定員 ご応募いただいた方全員にご参加いただけます。

参加費 申し込みに際し1チーム3,000円

会場 オンラインでの実施

議題

児童労働：原因への包括的アプローチとサプライチェーン責任

Child Labour : A Comprehensive Approach to Root Causes and Supply Chain
Accountability

- ※ 予選会の日程は弊協会の定款第4条第2号に規定の事業の実施に関する細則第6条に基づいて決定しております。
- ※ 応募状況によっては追加の日程をご提示させていただく場合もございます。
- ※ 参加費のお振込についての連絡は、各校引率教員の皆さま宛に、8月1日(土)以降に差し上げます。
- ※ 後援や協力についての詳細な事項は、弊協会ウェブサイト (<http://jcgcmun.org/>) を通じて告知いたします。

◆応募資格

- ・ 学校教育法にて規定された高等学校、中等教育学校、高等専門学校、特別支援学校に所属し、英語を母語としない高校1年生、2年生相当の方。
- ・ これまでに弊協会が主催する高校模擬国連国際大会への派遣支援事業に参加し

たことがない方。

- ・ オンライン会議に参加できる最低限の環境(機器、通信等)を用意できる方。

※ 応募資格は、全て必須項目です。

◆注意事項

- 生徒 2 名及び引率教員 1 名の 3 名 1 組で申込み下さい。申込みできるのは 1 校につき 2 チームまでです。なお、1 校より 2 チーム申込み際には、引率教員は同一の方でも構いません。
- 申し込み後の参加取消しは原則承れませんので、参加者が確定したのちにご応募ください。

◆応募方法

期間 7 月 1 日(水)から 7 月 31 日(金)午後 5 時まで

- ※ ウェブ上の応募フォームを通じての応募を予定しております。
- ※ 応募フォームの操作は引率教員の方(2 名の引率教員がつく学校にあっては、いずれか 1 名の引率教員の方)が行ってください。
- ※ 詳細に関しては、後日弊協会ウェブサイトにてお知らせいたします。
- ※ 来年度以降も、上記と同様の応募期間とすることを想定しております。

◆選考等について

- 予選会での選考の結果、優秀な成績を取めたと認められたチームに第 20 回全日本高校模擬国連大会・本大会へ参加いただきます(1 校から 2 チームが選出されることもあります)。
- 予選会は、1 日程に 2 つ以上の議場を設ける形式で実施いたします。
- 各議場の定員がおおよそ等しくなるよう、弊協会側で割り当てを行います。
- 各議場から第 20 回全日本高校模擬国連大会・本大会の参加者として選抜されるチーム数もおおよそ等しくなるよう調整を行います。
- 予選会の選考過程では、会議行動のみならず、事前の準備状況(Position and Policy Paper の内容や妥当性など)も選考の対象に含まれます。

2. 第 20 回全日本高校模擬国連大会・本大会

◆大会概要

日程 2026 年 11 月 14 日(土)～15 日(日)

参加費 本大会選出時に際し 1 チーム 7,000 円

定員 80 組・160 名程度(2 議場同時開催)

会場 国連大学本部ビル (東京都渋谷区)

議題

AI 時代における持続可能な開発：尊厳ある労働の推進と言語的多様性の保護

Sustainable Development in the Context of Artificial Intelligence : Advancing Decent Work and Safeguarding Linguistic Diversity

※本大会の日程は弊協会の定款第 4 条第 2 号に規定の事業の実施に関する細則第 11 条に基づいて決定しております。

◆出場資格

第 20 回全日本高校模擬国連大会・予選会での選考の結果、優秀な成績を収め、出場を認められた組の方。

※選考の結果は、10 月 1 日(木)以降に弊協会ウェブサイトにてお知らせいたします。

◆【重要】表彰について

各議場より、同数賞を授与します。

各議場において、本大会における事前準備として提出していただく資料や会議当日の行動を含め総合的に判断し、複数賞を選出します。

2025 年度に開催された第 19 回全日本高校模擬国連大会では各議場、最優秀賞、優秀賞、奨励賞、および主に事前準備として提出された資料を元に判断されるポジションペーパー賞を 1 チームずつ授与し、最優秀賞・優秀賞を受賞したチームには「高校模擬国連国際大会への派遣支援事業」への参加資格を付与しておりました(2024 年度より各学校につき 1 チームに限定)。

今年度は第 20 回大会であることから、各議場 3 組、合計 6 組に「高校模擬国連国際大会への派遣支援事業」への参加資格を付与する予定です。

それに伴い、新たに「**20 回記念特別奨励賞**」を設けます。

20 回記念特別奨励賞の詳細は以下の通りです。

目的：日本全国における模擬国連活動の推進

対象：過去 6 年間(派遣 15~20 期)において派遣生を輩出した学校が存在していない都道府県の学校およびその生徒

対象都道府県：北海道、青森県、岩手県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県（38 道府県）

*通信制の高校におかれましては、本拠地がある都道府県の学校であるとしてします。

弊協会は可能な限り多くの学校が国際大会に参加できるよう、「高校模擬国連国際大会への派遣支援事業」への参加は各学校につき 1 チームに限定しております。そのため、賞の新設に伴う参加資格の優先順位は以下のようになります。

①最優秀賞②優秀賞③奨励賞④**20 回記念特別奨励賞**

同一校から複数のチームが上位入賞を果たした場合、上記の優先順位で参加資格を付与するため、同校の優秀賞受賞チームの参加資格は、他校の受賞チームへ移行されます。

※ 今年度は各議場 3 組が「高校模擬国連国際大会への派遣支援事業」への参加資格を得る予定ですが、来年度以降は今後の財政状況により変更がある可能性がございます。なお、事業においては、ニューヨークで開催予定の高校模擬国連国際大会だけでなく、前後の政策発表会（2027 年 3 月を予定）、派遣報告会（2027 年 5 月を予定）の全てにご参加いただきます。



ご不明点がございましたら、<http://jcgc-mun.org/お問い合わせ/>よりお問い合わせください。応募に際しては、事前に「第 20 回全日本高校模擬国連大会 応募要項」もご参照いただきますようよろしくお願いいたします。